

はじめに

新型コロナウイルス感染症の問題発生からすでに1年半以上を経過しました。時間の経過とともに、マスク着用・手洗い励行とともにワクチン接種など有効な対策が見いだされてきている一方、変異株の流行や検査件数の増大にともなって認識される感染者数は改めて増加傾向になり、医療機関の逼迫状況も地域によっては厳しくなるなど、スポーツ大会実施を取り巻く環境は一進一退という状況です。

昨年秋には、『感染症拡大防止に留意しながら「新しい生活様式・スマートライフ」を定着させ段階的に社会経済の活動レベルを引き上げていく段階』にはいったと考えられましたが、その状況は現在も続き、長期化しています。今後ひきつづき、情勢を慎重に観察しながら、大会等の事業実施の予定を確定していきたいと考えております。現時点での大会開催にかかわる変更等の要点は下記の通りです。

第36回全日本学生選手権個人ロードレース大会

- ・日程・会場としては予定通り、9/18-19（群馬）にて開催予定。
- ・感染対策に伴う入場者管理を厳格に行うため、また日帰り参加を容易にするため、競技開始時刻を男女とも1時間繰り下げ、男子は終了時刻が遅くならないように距離を短縮することとしました。改訂後の要項をweb掲載済みです。（土曜日:女子 12時スタート 102km、日曜日:男子 10時スタート 150km）

全日本学生ロードレースカップシリーズ

- ・RCS#3-4 霊峰木曾おんたけラウンド（10/30-31）：実施予定
- ・RCS#5 大島・三原山ラウンド：実施予定
- ・RCS#6 行田ラウンド：中止の見込（会場である総合体育館がワクチン接種会場となっているため）
（併催の東京六大学クリテリウムも中止の見込）
- ・RCS#7 東海道どまんなか袋井ラウンド：中止（地元が全国大会の誘致を見合わせる方針のため）
- ・RCS#8-9-10 埼玉ラウンド：協議中
- ・RCS 最終戦 第16回明治神宮外苑大学クリテリウム：2022/2/27を目処に実施予定
（RCS 総合表彰について）
- ・RCS ラウンド数が減少していますが、実施されたラウンドのポイントにより明治神宮外苑で総合表彰を行う予定です。

トラック新人戦

- ・実施予定

JICF e-Race 2020 日直-Tacx-iRC シリーズ

- ・リアル大会開催数が減少したことを受け、冬に e-Race 選手権の開催を検討します。

追伸：2022年度インカレは鹿児島県開催の予定です。

以上